

研修医

が

訪問

〈長浜小学校
6年生〉

小学校 を

医師ってどんな仕事？



猪木迫 彩香 先生



本校では、6年生が地域医療についての学習に2年前から取り組んでいます。今年度は、市の地域医療対策課の協力もあり、医療センター研修医の猪木迫彩香先生に講話をお願いしました。当日は、小学生時代のことや医者を目指した理由、なぜ浜田市で働こうと思ったかについて教えていただきました。さらに、現在の地域医療の現状の紹介や小学6年生として、今できることについてアドバイスをいただきました。

終始、和やかな雰囲気ですぐに進みました。子ども達は猪木迫先生の小学生時代のことに興味を持ち、多岐にわたるジャンルについて質問をしていました。医療関係に従事したいと考えている子どもばかりではありませんが、自分の将来を考えるよいきっかけづくりとなったと感じています。

校長 小川 豊



児童の感想

- 猪木迫さんのお話を聞いて、医師は、やりがいのある仕事だということが分かりました。猪木迫さんが言われた「仕事はチームワーク」という言葉が心に残りました。お話をさせていただいたことを忘れずに、自分の将来の夢をかなえたいと思いました。今日はお話が聞けてよかったです。
- 医師は患者の状態を診察したり、確かめたりして忙しいと思いました。人を助けたいという気持ちをいつももって働いておられることが、とても心に残りました。自分の仕事に誇りをもってやっておられることが分かりました。ぼくも、自分の夢に向かってがんばりたいと思いました。
- 猪木迫さんの話を聞いて、医師になるためにはどうしたらいいかということや、医師の仕事についてよく分かりました。小学生だったときのことも聞いて、ぼくたちへのアドバイスももらったのでうれしかったです。
- 医師はたくさんの人の命を救っていて、かっこいいと思いました。高校、大学に行かないと医師にはなれないので、だれよりも勉強をし、さらにいろいろなことに挑戦したいと思いました。女性の医師が少ないので増えたらいいなあと思います。

